

自立語の種類と見分け方

自立語とは？ それだけで意味が分かり、文節の最初に来る言葉のこと。
一つの文節には、**必ず一つ**の自立語が含まれる。

1 自立語の分類マップ

自立語は全部で **8 種類**。「活用（形が変わること）」の**あり・なし** で大きく 2 つに分けられる。

活用	品詞	主な特徴
活用あり (用言)	動詞	動作・作用・存在を表す。言い切りが ウ 段。
	形容詞	性質・状態を表す。言い切りが「 い 」。
	形容動詞	性質・状態を表す。言い切りが「 だ・です 」。
活用なし	名詞 (体言)	物事の名前。 主語になる ことができる。
	副詞	主に用言を修飾する。状態や程度を表す。
	連体詞	体言（名詞）のみ を修飾する。
	接続詞	文や語をつなぐ役割。
	感動詞	感動・呼びかけ・あいさつ。独立している。

2 各品詞の特徴と見分け方

① 動詞・形容詞・形容動詞（活用あり）

- ・ **動詞**：「歩く」「走る」など、**ウの音**で終わる。
- ・ **形容詞**：「美しい」「高い」など、最後が「**い**」。
- ・ **形容動詞**：「静かだ」「元気です」など。名詞がつくと「静かな人」のように「**な**」に変わる。

迷ったら 上に「**とても**」をつけて意味が通れば、形容詞か形容動詞（＝目安）。

② 名詞（活用なし・体言）

- ・ **普通名詞**：「山」「犬」など、一般的な名前。
- ・ **固有名詞**：「日本」「桃太郎」など、特定の名前。

- ・ **代名詞**：「これ」「私」「あちら」など。
- ・ **形式名詞**：「こと」「もの」「とき」など。

見分け方 漢字で書ける（事・物）なら **普通名詞**、ひらがなで書くなら **形式名詞** と判断（＝目安）。

③ 副詞・連体詞（活用なし・修飾語）

- ・ **副詞**：「ゆっくり」「とても」など。主に用言を修飾する。
- ・ **連体詞**：「この・その・あの」「大きな・小さな」「ある・あらゆる」など。数が少ないので覚えてしまう。**名詞しか修飾しない**。

♪ **連体詞の覚え歌** （「いつも裸のキューピーさん」の節で）

あの この その どの 連体詞
 大きな 小さな 連体詞
 いわゆる あらゆる とんだ ある
 わが たいした 連体詞

例 この／人を その／人を あの／人を どの／人を 大きな／犬だ 小さな／犬だ
 ある／人が 我が／道を

④ 接続詞・感動詞（活用なし）

- ・ **接続詞**：「だから（順接）」「しかし（逆接）」「また（並列）」など、前後の関係を示す。
- ・ **感動詞**：「ああ」「はい（応答）」「もしもし（呼びかけ）」「おはよう（あいさつ）」など、単独で使われる。